

2010 Vol.1へのご意見

このコーナーでは、編集部寄せられた読者の先生方からのご意見をご紹介します。

*『VIEW21』小学版のバックナンバーは「Benesse教育研究開発センター」ウェブサイト(<http://benesse.jp/berd/>)でご覧いただけます。

◎天童市立高^{たかだま}揃小学校では、先生方に「みんなの授業」という意識があるからこそ、学校組織として授業研究を推進していけるのだと感じました。

[滋賀県/K小学校/M・A]

◎すべての教育活動、研究と目指す子どもの姿がしっかり連動している天童市立高揃小学校の実践を読み、大切な視点を再認識しました。北杜市立高^{ほくと}根西小学校の英語活動では、同じ方向を見て協力し、小さな努力を重ねているところが素晴らしいと感じました。

[鹿児島県/T小学校/O・K]

◎児童の変容を見取る研修はまとめ方が難しいので、高知市立介良^{けらしおみだい}潮見台小学校の研究会の写真がとても参考になりました。

[栃木県/G小学校/O・H]

◎子どもが落ち着かないのはそれなりに理由があるから。高知市立介良潮見台小学校の、子どもの内面を知り信頼関係を築けると、静かで穏やかな雰囲気^{きゆうでん}の授業が出来るという研究が素晴らしいと思います。親子が話す時間は案外少なく、子どもの思いを受け取る機会はなかなかありません。春日市立日の出小学校の「日の出っ子ノート」では、ノートに文字で気持ちを表現し、保護者もコメントを書けるところに良さを感じました。

[愛知県/N小学校/K・Y]

◎本校も小規模校のため、^{くつちゃん}俱知安町立西小学校樺山分校とニセコ町立近藤小学校の連携が大変参考になりました。外国語活動は、「気張らずに」が本当に大切だと感じます。北杜市立高根西小学校の考えにとっても共感できました。

[長野県/M小学校/S・K]

◎俱知安町立西小学校樺山分校とニセコ町立近藤小学校の記事は、「連携」に興味があり、じっくり読みました。本校とは違う環境を逆手にとり、上手に運営されていると感じました。

[神奈川県/F小学校/I・H]

◎校長のリーダーシップの大切さや柔軟な対応について日々考えていたので、有田川町立藤並小学校の実践に出会い、勇気がわいてきました。

[鹿児島県/K小学校/U・M]

◎有田川町立藤並小学校と有田川町教育委員会の記事では、日々の授業を大切にすることで授業を改善し、具体策として授業に集中できる環境整備をしたことと、教育委員会の支援を得ながら校長自らがリーダーシップを発揮し、当たり前のことを具体的に実践した過程についてじっくり読みました。

[岡山県/S小学校/A・S]

◎世田谷区立^{きゆうでん}給田小学校・土橋校長先生の記事は、若い先生に読んでほしいと思いました。「子どもが出来ないのは、自分の指導に問題があるのではないか」と考えることは大切です。

[福島県/M小学校/N・K]

◎時代は変わっても教育のプロとしての意識を常に持ち続ける、世田谷区立給田小学校・土橋校長先生の思いが、記事からひしひしと伝わってきました。

[鹿児島県/M小学校/N・M]

◎春日市立日の出小学校の「日の出っ子ノート」の取り組みからは、家庭教育の大切さを保護者に感じてもらえるためのヒントを得ました。

[島根県/K小学校/S・M]

編集後記

「本質」「中核」の大切さを、先生方からよくかかっています。「言語活動は何のために行うか」という部分はまさに、「本質」「中核」であると思いますが、物事の中核を忘れないことは、シンプルなようで、実は難しいことだとも感じます。私自身も、『VIEW21』を編集する上で最も大切なことは何か、読者の先生方どのようなメッセージをお伝えすればよいのかを常に考え、本質を見失わないようにしていきたいと思っています。(青木)

VIEW21 小学版 2010 Vol.2

2010年9月6日発行/通巻第25号

発行人 新井健一
編集人 原茂
発行所 (株)ベネッセコーポレーション
Benesse教育研究開発センター

印刷製本 大日本印刷(株)
編集協力 (有)ペンダコ
執筆協力 柴崎朋実、二宮良太、山口慎治
撮影協力 荒川潤、川上一生
イラスト協力 浅沼リカ、幸剛

◎お問い合わせ先

VIEW21編集部

電話 03-5371-1238

〒163-1422 東京都新宿区西新宿3-20-2
東京オペラシティタワー 22階

©Benesse Corporation 2010